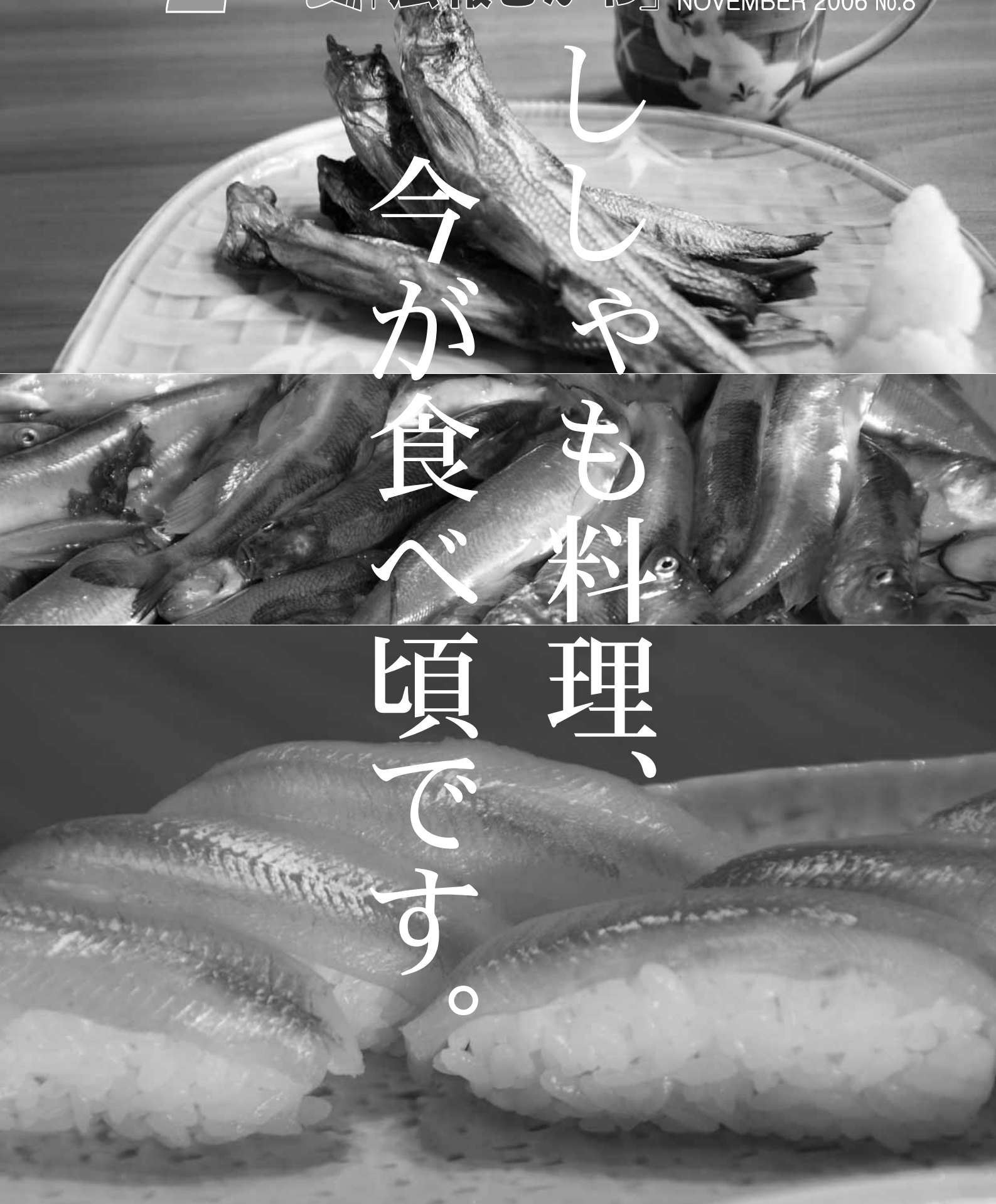


ししやも料理、
今が食べ頃です。





join by a cord

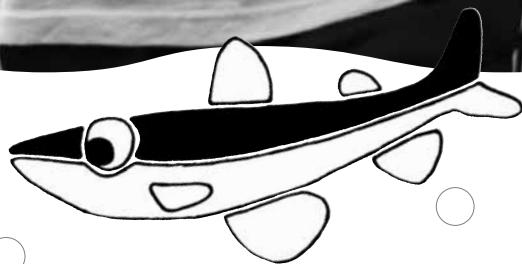


＊）。お父さん、お母さんと手をつなぎ、幼児が嬉しそうに走っていました。一方、幼児に手を引っ張られながら苦しそうに走るお母さんの姿も…。その後、3＊。マラソン、5＊。マラソンが次々に行われ、出場した選手たちはさわやかな汗を流しました。続いて行われたのが駅伝競技。家族、友人、学校、会社の仲間など4人1組でタスキを繋ぎながら、参加チーム全てが走り抜きました(種目別の競技結果は4～5ページに掲載)。

競技終了後には、選手や来場者を対象にし



fast sailing



た抽選会や苫小牧創作芸能研究会の和太鼓演奏「樽前ばやし」、鵜川中学校吹奏楽部の演奏などで会場内は大にぎわい。また、会場に並んだ出店にはししゃもなどを買い求める選手や来場者が列をつくり、選手や家族で炭火でししゃもや鵜川和牛といった、鵜川ならではの秋の味覚を楽しむ姿が多く見られました。

この日の入場者は2,700人に達し、今年の大会も大盛況を極めました。出場した選手の皆さん、そして大会関係者の皆さん、大変お疲れさまでした。来年もよろしくお願いします。



hand in hand



hard run

鵠川ししゃもファミリー駅伝2006

スポーツと味覚の秋を楽しむイベント「第3回鵠川ししゃもファミリー駅伝大会」が10月15日、町内米原の(株)ワークカム北海道・自動車テストコース場で開催されました。この大会は、町や(株)ワークカム北海道をはじめ、鵠川商工会・鵠川農協・鵠川漁協の各青年部などが主催し、今年で3回目を迎える秋の一大イベント。大会には道内各地から過去最高となる1,006人がエントリー。開会式では、町長が「今年で3回目となる大会ですが、年々参加者が増え、市町村合併した記念すべき年に参加者

が千人を超えることができ、とても嬉しく思う。大会を通じて走る喜びを分かち合い、親子、友だち、仲間の絆を深めていただきたい。また、本町の名物・鵠川ししゃものシーズンを迎えました。走る合間をぬって旬の鵠川ししゃも、むかわ和牛をぜひ堪能してください。」と歓迎のあいさつを述べました。その後、大会にエントリーした町内在住の田畑松男^{さん}、留美^{さん}、学士^{くん}、一紗^{さん}の家族4人が元気いっぱいに選手宣誓し、競技がスタートしました。

最初の競技種目は親子ペアマラソン(1.5



【マラソン】高校生以上一般女子(3.0*_a) (優勝)
佐藤 芳恵 選手



【マラソン】中学生男女(3.0*_a) (優勝)
森永 美波 選手



【マラソン】小学5・6年(3.0*_a) (優勝)
森永 渚咲 選手



第3回鵠川ししやも ファミリー駅伝大会 栄冠に輝いた人たち

【マラソンの部】

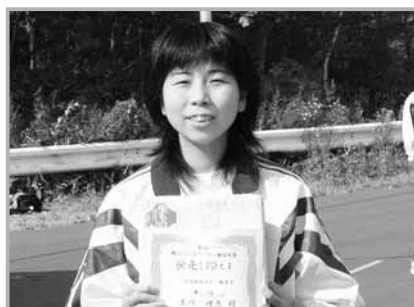
種目	区分	氏名	タイム	所属
1.5km	親子ペア	星野 清統さん	6分08秒	札幌市
		星野 愛帆さん		
3.0km	高校生以上一般男子	三上 誉利さん	10分02秒	恵庭NRC
	高校生以上一般女子	佐藤 芳恵さん	13分18秒	苫小牧市
	中学生男女	森永 美波さん	10分16秒	苫小牧光洋中
	小学5・6年	森永 渚咲さん	10分37秒	苫小牧大成小
	小学3・4年	宮内 翼さん	13分13秒	桜木ミニバス
5.0km	高校生以上一般男子	一橋 聖也さん	16分00秒	道マラソング
	高校生以上一般女子	本川 理恵さん	18分27秒	ホクシカイ
	中学生男女	齋藤 大介さん	16分45秒	恵庭恵明中



【マラソン】小学3・4年(3.0*_a) (優勝)
宮内 翼 選手



【マラソン】高校生以上一般男子(5.0*_a) (優勝)
一橋 聖也 選手



【マラソン】高校生以上一般女子(5.0*_a) (優勝)
本川 理恵 選手



【マラソン】中学生男女(5.0*_a) (優勝)
齋藤 大介 選手





【駅伝】ファミリー(8.0*_a)**(優勝)**
千歳陸上少年団チーム



【マラソン】親子ペア(1.5*_a)**(優勝)**
星野 清統・愛帆 親子



【マラソン】高校生以上一般男子(3.0*_a)**(優勝)**
三上 誉利 選手



【駅伝】高校生以上一般(8.0*_a)**(優勝)**
マッハGOGOチーム



【駅伝】中学生(8.0*_a)**(優勝)**
鵜川中バスケAチーム



【駅伝】小学3～6年(8.0*_a)**(優勝)**
NNAC星チーム



【駅伝】高校生以上一般(17.6*_a)**(優勝)**
北星学園大OBチーム

【駅伝の部】

種目	区 分	氏 名	タイム	所 属
8.0km	ファミリー	松井 城大さん	28分04秒	千歳陸上少年団
		久保埜 勇貴さん		
		保井 享介さん		
		堀田 英二さん		
	高校生以上 一 般	大村 貴康さん	26分19秒	マッハGOGO
		木村 亮一さん		
		堤 幸彦さん		
		佐藤 秀樹さん		
	中学生	里平 勇樹さん	31分22秒	鵜川中バスケA
		松田 拓磨さん		
		神 佳典さん		
		山本 拓矢さん		
	小学3～6年	喜多 皇輔さん	33分04秒	NNAC星
		越川 拓哉さん		
		高橋 大心さん		
		河瀬 遥紀さん		
17.6km	高校生以上 一 般	榎 正人さん	55分49秒	北星学園大OB
		富居 潤一さん		
		高野 良樹さん		
		小池 貴之さん		



むかわ町の

家計簿

最近、テレビや新聞などで道内地方自治体の財政関連の報道が増え、「財政再建団体」や「ヤミ起債」「一時借入金」といった言葉を耳にすることが多いと思います。町民の皆さんには「むかわ町は財政再建団体になる心配はないの？」など不安や関心を持たれている方もいるのではないのでしょうか。

「むかわ町の家計簿」では平成17年度の一般会計決算額や借入金の状況をお知らせし、「財政再建団体」や「一時借入金」といった言葉を解説していきます。

平成17年度決算…… 歳入の内訳

地方交付税

43億4,038万円【46.8%】

町債

15億3,530万円【16.6%】

町税

8億8,270万円【9.5%】

諸収入

5億2,844万円【5.7%】

道支出金

5億1,610万円【5.6%】

国庫支出金

3億6,189万円【3.9%】

繰越金

2億 12万円【2.2%】

使用料及び手数料

1億8,697万円【2.0%】

繰入金

1億3,502万円【1.4%】

財産収入

1億 287万円【1.1%】

その他

4億7,915万円【5.2%】

合計 92億6,894万円

むかわ町の財政状況はどうなっているの？

平成17年度の決算は 1億7,623万円の黒字

平成17年度の決算は年度途中の3月27日に合併したため旧鶴川町、旧穂別町そしてむかわ町の3つの決算をおこないました。ここでは、この3つの一般会計決算を合わせた額をお知らせします。

平成17年度の歳入総額は92億6,894万円、歳出総額は90億8,891万円で、歳入が歳出を1億8,003万円上回

りました。この額には平成18年度に繰り越すべき財源380万円が含まれていますので、それを引いた1億7,623万円の黒字ということになります。

町の借入金「地方債」の 残高はどれくらい？

本町の地方債（後年度以降に返済する長期的な借入）残高は平成17年度末現在で184億1,749万円（うち一般会計分147億2,843万円）で

す。これは、旧町のとくに借り入れたものがほとんどで、新町において返していくことになりましたが、地方債の種類によっては返済額の一部が地方交付税として国から交付されます。

なお、市町村が地方債を起す（借金をする）場合は、必ず総務大臣又は知事の許可（平成18年度から協議制）がなければならず、知事の許可を得ずに発行された地方債を「ヤミ起債」といいます。本町にはこのヤミ起債はありません。

財政再建団体とは…

財政再建団体とは、赤字額がその市町村の標準財政規模の20%を超え、その市町村の財政が破産状態となり、市町村自らの力では財政を再建することが困難になった場合に、国に申請し指定された市町村をいいます。

ちなみに、本町の標準財政規模は平成17年度で約51億8600万円ですので、約10億3700万円の赤字がでると再建団体になる計算となります。



また、平成18年度から地方債の発行が自由化されたことに伴い、導入された新指標「実質公債費比率」は本町は14.0%でした。この指標は自治体の使途が特定されていない収入のうち、どれだけの割合を借入金返済にあてているかを示したもので、自治体の財政健全度を測るものです。この比率の道内市町村平均は17.2%（町村平均16.8%）で、18%以下の団体であれば地方債の発行に関して原則自由が認められます。18%を超えると、これまでのように知事の許可が必要となり、25%を超えると自治体独自の建設事業などにあてられる地方債の発行が制限されます。

町の貯金「基金」は どれくらいあるの？

基金とは、町がある目的のために備蓄しているお金のことをいいます。本町では合併したときに23億8,116万円（うち一般会計分23億円）を積み立てました。また、前述の平成17年度決算の黒字額のうち7,400万円をさらに積み立てました。基金の主な種類・積立額は下表「基金の使い道」とお



平成17年度決算 歳出の内訳

民生費

16億5,138万円【18.2%】

公債費

16億 399万円【17.6%】

総務費

14億7,607万円【16.2%】

衛生費

9億2,350万円【10.1%】

土木費

8億6,944万円【 9.5%】

農林水産費

8億5,302万円【 9.4%】

教育費

6億8,774万円【 7.6%】

消防費

5億8,283万円【 6.4%】

商工費

2億7,896万円【 3.1%】

議会費

1億4,210万円【 1.6%】

その他

1,988万円【 0.3%】

合計 90億8,891万円

基金の使い道

- ①年度間の財源不均衡を調整するための基金
☒ 財政調整基金…………… 5億7,400万円
- ②公債費（借金返済）のための基金
☒ 減債基金…………… 4億円
- ③義務教育施設整備のための基金
☒ 教育施設整備基金…………… 4億円
- ④バス運行事業のための基金
☒ バス運行事業基金…………… 4億円
- ⑤水産業振興のための基金
☒ 水産業振興基金…………… 2億円
- ⑥四季の館修繕のための基金
☒ 四季の館営繕基金…………… 2億円
- ⑦文化・スポーツ・社会活動のための基金
☒ 生涯学習推進基金… 1億5,000万円

むかわ町は現在、「財政再建団体」や「ヤミ起債」に該当する町ではありません。しかし、財政状況は決して豊かとは言えない状況が続いています。今後は合併による財政効果を最大限に引き出し、引き続き、長期的な視点にたつて健全かつ効率的な財政運営に努めていきます。

一時借入金とは…

税金などの収納時期と工事などの支払時期がずれることがあり、一時的な資金不足を補うために金融機関等から短期的に借り入れるお金のことを「一時借入金」といいます。一時借入金は地方債とは別のもので、年度内に返すため予算にも計上されません。ちなみに、合併する前に鶴川・穂別両町で28億円の一時借入金がありました。これは合併前の支払が多く、その財源が合併後に収入となったためです。この借入金は合併後にすべて返済しており、平成18年9月30日現在、借入残高はありません。

不思議！面白い！ 稲里小学校で実験名人ベルマーク教室

9月28日、稲里小学校でベルマーク教育助成財団の主催による実験名人ベルマーク教室が開かれました。同財団はベルマーク運動を基に全国のへき地学校を支援し、ソフト事業のこの教室を今年度は、道内2カ所(全国13カ所)で実施する予定。同校には出雲科学館長の曾我部國久先生が来校、児童の目の前で次々と「科学の不思議な世界」を披露しました。マイナス196度の液体窒素を使った実験では、バナナでくぎを打ったり、カチカチに凍った花がガラスのように粉々に砕け散る様子に児童たちは

目を白黒。また、実際に自分たちでマシュマロを液体窒素に入れて凍らせて食べてみると、「甘くておいしい」の大合唱。どうやらマシュマロは凍らせると甘みが凝縮され、よりおいしくなるようです。静電気の力で体中に風船がくっついたり、ヘリウムガスを吸い込んで「変な声」の体験などに児童たちの好奇心は頂点に達した様子。実験教室のしめくりは世界にひとつしかない自分だけの万華鏡づくり。児童も先生も完成した万華鏡を覗きこみ、幻想的で神秘的な世界に浸っていました。



↑バナナでくぎが打てます



↑風船が離れません(静電気を体感中)



↑液体窒素で凍らせたマシュマロはかなり美味です



↑風船電話でお話中



↑床にまかれた液体窒素に児童たちはビックリ

むかわ NEWS FLASH

SURPRISE

HOT

TOPICS

CULTURE

EVENT



「むかわ」に関わる
ニュースをお待ちしています。

☐本庁企画課企画広報係

☎0145-42-2412

☐穂別総合支所地域振興課

☎0145-45-2111

9月27日

HOME COMING

約2年ぶりの里帰り たくましくなりました

大相撲9月場所で見事に勝ち越しを決めた、本町出身力士・北皇太郎(本名:水野功一さん)が9月27日、角界入りしてから初めて帰郷し、町長などへあいさつに訪れました。体つきは入門当時に比べ一回り大きくなり、顔つきもすっかり精かんになった北皇は「町民の皆さんの応援が支えになりました。厳しい世界ですが、これからもっと稽古に励み精進します」とあいさつ。町長は「本当にたくましくなった。これからも故郷を忘れずにがんばってほしい」と応えていました。



町長とがっちりと握手する北皇

10月9日

CLIMBING

山頂からの紅葉を満喫 穂別地区で秋の町民登山

10月9日の体育の日、穂別地区で毎年恒例の秋の町民登山が行われました。今年は鷗川地区からの参加もあり、総勢40名の町民が坊主山(標高790㍎)の山頂を目指しました。当日は雲一つない晴天に恵まれ、たどり着いた山頂からの眺めは最高。山頂の澄んだ空気を胸一杯に吸い込み、持参した手作りのお弁当を食べながら紅葉の山々を満喫しました。途中、登山道を通る沢で、ザリガニや巨大なカタツムリを見つけ、参加した小学生は目を丸くして喜んでいました。



坊主山の山頂からむかわ町を見下ろす参加者

10月10日

TRADITION

みやびやかな音色に 参加者はうっとり

高齢者大学の基本講座、日高雅楽会(和田与志男会長)の演奏会が10月10日、四季の館で開催されました。主催したのは町教育委員会。同大学の学生はもちろん、小学生、穂別地区寿学級の方々など約300人が、世界最古のオーケストラといわれる「雅楽」の演奏を楽しみました。「雅楽」は平安時代から伝わる日本古来の音楽で、その独特の優雅な音色に、参加した子どもたちから高齢者まで静かに耳を傾けていました。また、休憩時には楽器の演奏を体験することもできました。



弦楽器の体験に笑顔を見せる子ども

10月13日

CHALLENGE

疲れたけど頑張った 仁和中学校で「耐久歩」

仁和中学校の全校生徒18人が10月13日、恒例の耐久歩に挑戦しました。粘り強い心を育むことを目的に行われているこの取り組み、昨年は旧穂別町役場(現在の穂別総合支所)から同校までの約13㍎を歩きましたが、今年は「新町になったのだから」とむかわ町役場本庁舎から同校までの約22㍎に挑戦。約6時間かけて完歩した生徒たちは皆、安堵と達成感の表情に満ち溢れていました。また、生徒5人は「交通安全」のたすきをかけ、通り過ぎる車への啓発活動にも一役担いました。



鷗川地区を元気に歩く出発する仁和中学校の生徒たち

10月16日

START

ししゃも漁スタート 商店街にはすだれ干し

10月16日、ししゃも漁が解禁され、午前6時頃から待ちわびていた漁船が次々と鷗川漁港を出航しました。午後3時過ぎから漁を終えた漁船が戻ると、ししゃもの選別作業などで港は一気に活気づきました。今年の初水揚げ約2㍎と例年並みで型も大ぶりの魚体が多く、心配された8月の集中豪雨の影響はそれほど無さそうな様子で、漁業関係者はホッと胸をなでおろしていました。秋の風物詩・鷗川ししゃものすだれ干しは今年も年内まで楽しむことができそうです。



初水揚げされたししゃもを木箱に移す漁業関係者

10月20日

LECTURE

「こころの病」を正しく理解 穂別地区で健康づくり講演会

「こころお元気ですか?」と題した講演会が、10月20日に(旧)医療福祉センターで開催されました。講師に苫小牧緑ヶ丘病院の土屋院長を招き、1時間ほど「ストレス」や「うつ病」について話していただきました。「ストレス社会といわれている現代、日常のちょっとした変化がきっかけでこころに負担がかかっていることもあります。あせらず上手につきあうことが大切です」と土屋先生。講演会に参加した方たちは、皆他人事ではないという表情でうなずいていました。



土屋先生の話真剣に聞ける参加者の皆さん

何でもよく食べ、いつも
笑っている夢は、お父さ
れとお母さんの宝物です。

美恵ママより



街道夢ちゃん
H16・11・4生

外あそびと車が大好きな
柑太、元気いっぱいな囃
しい子になってね。

早都子ママより



毛利柑太くん
H16・11・6生

いつもお母さんのお手伝
いをしてくれてありがとう。
広い心、健やかな心の
在る子になります様に。

弘子ママより



船木こころちゃん
H16・11・9生

姫の笑顔にみんなメロメ
ロ。煮直でステキな姫に
なってネ!

恵美ママより



菊池姫乃ちゃん
H16・11・11生

元気いっぱい(^o^)
ちよっとやんちゃな憲吾。
おねえちゃんと仲良く遊
んでね。

由佳ママより



吉村憲吾くん
H16・11・16生

お誕生日おめでとう。今月誕生日を迎える“むかわっこ”をご紹介します。

10月18日

COMMENDATION

長年、農地行政の適正な執行に寄与 前田歳一さんが農林水産大臣表彰を受賞

10月18日、このたび農業委員の農林水産大臣表彰を受賞した本町農業委員会会長・前田歳一さんの表彰伝達式が町長室において行われ、胆振支庁・尾山一夫産業振興部長から賞状が伝達されました。同表彰の受賞者は、本町からは初めてで、今年度の道内受賞者も前田さんただ一人という快挙。前田さんは、昭和59年に鶴川町農業委員会委員として就任以来、地域産業の発展、農家の地位向上と生活安定などのため尽力し、平成5年7月からは会長として豊かな経験を生かし農業委員会の適正な執行と円

滑な運営に寄与されてきました。また、遊休農地・耕作放棄地の発生を未然に防ぐため、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用の集積と農地保有合理化事業の取り組みを農業委員会の役割として位置づけ、認定農業者に対する利用集積を意欲的に取り組んだ結果、平成17年度末における農用地利用集積は、1,298㌔におよび、遊休農地・不耕作地は皆無に近い状態となっており、農地の保全・流動化に大きく貢献されました。これらの功績が認められ、このたびの受賞となりました。



↑胆振支庁・尾山一夫産業振興部長から賞状を伝達される前田歳一さん



↑農林水産大臣表彰を受賞した前田歳一さん

歳をとっても外へ出ることが大事！ 小さな事でも喜ばれることをしたい

ボランティア活動を続けるおばあちゃん



Mukawa Human Life Interview

プロフィール

ほんまふみこ
■本間文子さん／82歳

静内町出身。昭和49年から平成7年まで
民間企業に勤めながら
民生委員として町内で福祉活動に尽力。
62歳からは特技の裁縫を活かした
ボランティア活動を始め、
現在も個人で活動をしている。

vol. 7

一人で持てあます時間は
住み慣れたまちのために
笑うと過去を刻んだ顔のし
わが、どこか昔懐かしい温かさ
を感じさせる。今回取材にお
邪魔したのは鶴川地区に在住
する本間さん。高齢者などを対
象に昔から得意だった裁縫を
活かしたボランティア活動を
62歳から始め、82歳となった今
もまだその活動は続いている。
「高齢者の話相手になってあげ
るボランティア活動もあるけ
ど、私は苦手だから気の合う友
人と世間話をしながら裁縫を
するの。今は、高齢者が高い所
にある物をとる時に使う踏み
台の布力バーやイスの布力
バーをつくっています」といき
いきと話す本間さん。しかも、
本間さんたちがつくるそれら
のカバーの中身は牛乳パック
やお菓子の空き箱などのリサ
イクル品。

61歳の時に長年連れ添って
きた夫を亡くし、絶望の淵をさ
まよっていた本間さんを見か
ねた知人が食事に誘ってくれ
元気づけてくれたことがボラ
ンティア活動を始めたきっか
けになったという。「このまま
じゃいけない」と思い直し、そ
れから62歳で車の免許を取得
し、水泳や油絵といった趣味も
持てるようになった。「今も続
けている水泳と油絵は自分の
ため。だけど、1人になって持
てあます時間やエネルギーは
自分のためだけでなく、住み慣
れたまちのために使おうと
思ったの」と当時に思いを馳せ
る本間さんの表情は82歳と思
えないほど若々しい。町内の特
別養護老人ホームの入所者の
枕カバーや、独居老人が病院か
らもらう薬を誤って飲まない
ようにする薬入れなどをつ
くったり、喉に引っかからない
ように魚料理の骨を抜いたり、
鍋料理の時は火傷をしないよ
うにさましながら高齢者に飲
ませるなど、その活動は数え切
れない。

現在は高齢者だけでなく、父
子家庭の知人の小さな子ども
の面倒を依頼されることも多
く、「私、小さな事でも喜ばれる
ことをしたいの。これもボラン
ティア活動の一つかしら。ボラ
ンティアは簡単ではないけど、
一歩じゃなくても半歩進めれ
ば別の生き方ができると思う
の」と笑いながら言ったこの言
葉が今も忘れられない。

このコーナーでは、むかわ町在住のいろいろな人・団体を毎月紹介していきます。
本町に住む方で、紹介したい人・団体がいる方は、本庁または支所の広報担当にご一報を！

小さなまちで大きく輝く 

しつこいようですが…

流行る前に予防接種を！

カゼの季節がやってきます

カゼの患者さんは、寒さが増す11月下旬から増える傾向があります。カゼの中でも「インフルエンザ」は感染力が強く、突然38.5度から40度近くの発熱を伴い、全身倦怠、関節痛やのどの痛みを起します。また、セキや鼻水は、遅れて出ることもあります。

インフルエンザは大敵

症状が悪化すると、肺炎・気管支炎・中耳炎、そして非常にまれですが脳炎等の合併症を引き起こすこともあります。発熱の症状は、自然経過で4日間ほど続きます。一時的に熱が下がり、その後再び熱がぶり返すという「二つの熱の山（「峰性発熱」）の症状が見受けられることもあります。高齢者の方や小さなお子さん、そして心臓病・ぜんそく・肺気腫・腎臓病などの持病をお持ちの方は、重症化することがありますので、特に注意が必要です。

食事と休息そして予防接種

予防方法としては、ワクチン接種・手洗い・うがい・人ごみを避けるなどをし、十分な栄養と十分な睡眠をとり、体力をつけることが大切です。

もしも：かかったら

もし、かかってしまった場合は、早めの受診と十分な水分補給、そして安静にしてください。かかったことが大事です。また、罹患したかどうかを判定する検査もありますが、発症初期では陰性になることもあります。このような場合、医師が流行具合や症状等により総合的な判断でお薬などを処方します。まずは、受診してください。

基本的に予約が必要です

インフルエンザの予防接種は、町内では次の医療機関で受けることができます。接種日時が病院ごとに異なりますので、事前に予約が必要です。（詳しくは、広報10月号をご覧ください。）

町内医療機関

▼JA鶴川厚生病院

☎(42)20033

▼たんぼクリニック

☎(42)20025

▼国民健康保険穂別診療所

☎(45)2121

※穂別地区：65歳以上の方は、集団接種を行っています。お問い合わせは支所保健介護課☎(45)3326まで

かかりつけ医の四方山話し⑥

地域医療の崩壊を取り上げたテレビ番組を見ました。番組の中で「診療室が二つだから医者も二人でいい」と、その町の町長は語っていました。この考えを穂別地区に当てはめると、現在行っている地域に向く訪問診療や巡回診療などが難しくなり「医者は診療室で患者を待つ」というのが理想像なのか？と疑問に思った場面でした。

また、道南のせたな町の住民懇談会では「努力した人が報われない」と地域医療の現状を外部の専門家が指摘していました。穂別診療所の理念に沿って「住民の皆様の健康を守る」努力を微力ながら行っている私たちに、町民の皆様やむかわ町は、どのような意見を持っているのかと、ふと思うことがあります。もっとも、医師だけでなく、昼も夜も入院患者のケアをする看護師たちにも、似たような思いはあるのかも知れません。

私たちの仕事に対する評価や町の今後の医療や保

健・福祉の構想について、様々な方々の意見を伺いたい。昨年度、旧穂別町内で実施した「ふれあい懇談会」のような、みなさんの生の声を聞く機会を今年も実現できればと考えています。

このコーナーは、医療や福祉についてむかわ町国民健康保険穂別診療所の医師3名が交替で担当します。



今月の担当医

むかわ町
国民健康保険穂別診療所

医 長
あん どう しん ご
安 藤 慎 吾

- 住民の豊かな発想
- 地域で解決する力
- 地域での支えあい



まちづくり
地域の「力」

補完性の原則

いろいろな課題の解決は、なるべく身近な組織で行い、それができない面を行政が補うという考え方です。

小さな単位

自治会等の単位
コミュニティ等

個人や家族ではできないことを補う

大きな単位

地 域 自 治 区
鶴川地区地域自治区
穂別地区地域自治区

コミュニティ等ではできないことを補う

むかわ町

地域ではできないことを補う

旧町を単位として地域自治区を設置し、地域の声を行政に反映させ、それぞれの地域資源を活かしつつ、連携を図ることにより、むかわ町の財産、そして一体的なまちづくりが可能となります。

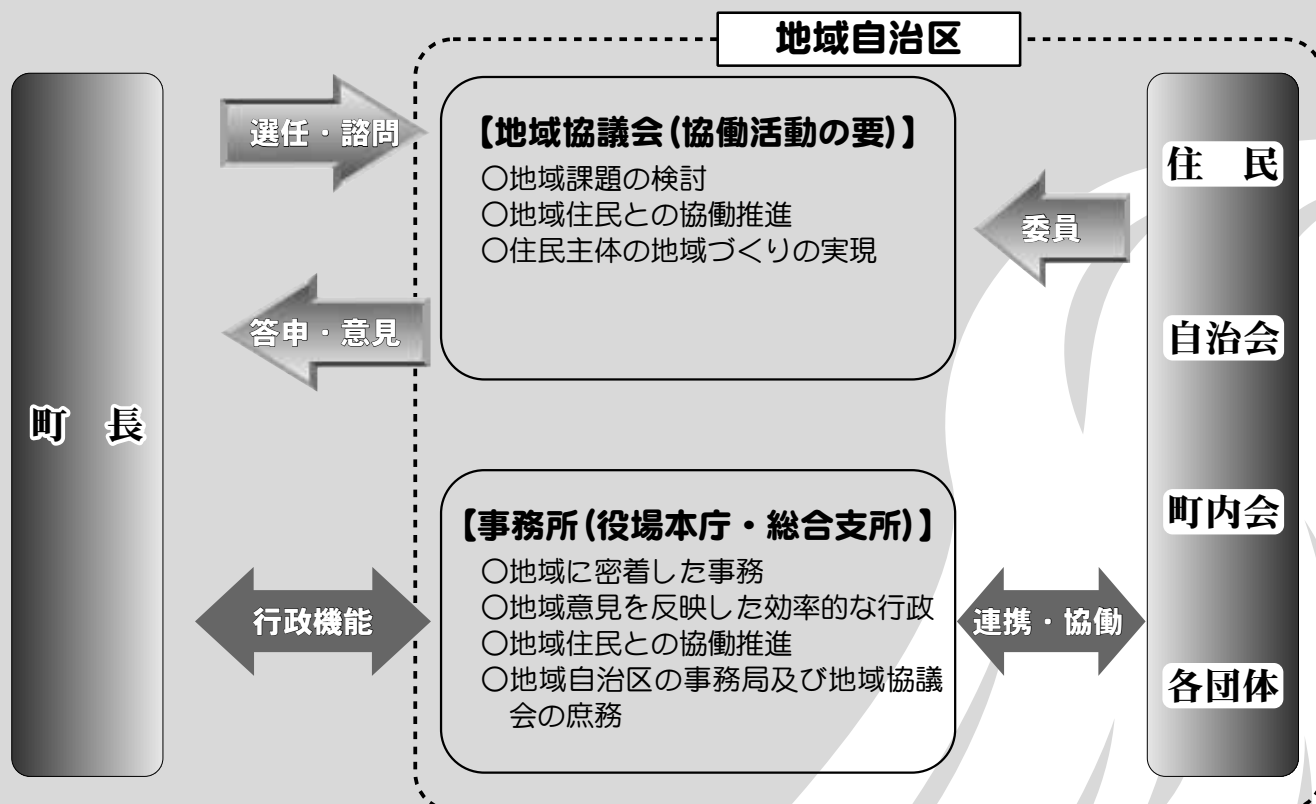
※道内では、むかわ町のほかに7つの市と町で地域自治区をはじめとした「地域自治組織」が設けられています。

住民と行政が相互に連携、地域の潜在力を発揮する仕組み

「協働」のまちづくりをめざす
「地域自治区」の役割

地方分権の進展により、地方でできることは地方で責任を持って行う時代を迎え、自治機能の一層の向上が求められています。これからの住民自治には、まちづくりへの住民参加機会の拡充と住民の主体的な取り組みが重要となります。

地域自治区のイメージ



案内
guidance

**ぜひ参加してください
町長と語る「町民懇話会」**

今月は町長と語る「町民懇話会」が開催されます。まちの将来を町長と一緒に語り合い、一緒に新生むかわ町の将来を考えましょう。特に例年、女性の参加が少ないので、積極的なご参加をお待ちしております。

▼テーマ 「むかわ町の課題と可能性」について

▼内容

【平成19年度の行政課題】

①「むかわ町中期財政計画」搭載大型事業の実施目途

②合併協議の大型事業見通しについて説明します。

③最近の国・道等への要望活動

【住民自治をめざして】

①鶴川・穂別両地区で動き出している「地域協議会の活動」について

②町民みなさんの知恵と工夫で活気あるまちづくりに向け地区の課題と可能性を協議しています。

③行政改革の推進計画概要について

④合併は最大の行政改革と言われる中で、むかわ町も行政改革推進委員会を設置し協議を開始しています。全職員が一丸となつて事務事業改革プランづくりを進めています。

【安心と安全のまちづくり】

①防災活動の住民と行政の協働（自

治会町内会自主防災組織づくり）について

今年も前線停滞による大雨災害は大きく、被害を最小限にとどめるためには、日頃の地区情報と対応策の共有が大切です。協働による安心のまちづくりに向け自治会・町内会の自主防災組織について提案をします。

▼開催日程

【鶴川地区の日程】

11月16日(木)	産業会館 第3会議室 【市街地全地区】
11月16日(木)	産業会館 第3会議室 【市街地全地区】
11月17日(金)	川西第1集落センター 【田浦1区・田浦2区】
11月18日(土)	川西第2集落センター 【春日・豊城・二宮】
11月20日(月)	川東第1集落センター 【米原・宮戸・曙・汐見2区】
11月21日(火)	漁村センター 【汐見1区】
11月21日(火)	川東第2集落センター 【有明・旭岡・生田・花岡】

【穂別地区の日程】

11月7日(火)	富内生活館 【富内地区(富内・平丘・安住)】
11月12日(日)	稲里生活館 【稲里地区(稲里・福山・長和)】
11月13日(月)	穂別町民センター 【穂別市街地区(穂別市街地・ニサナイ・キウス・茂別・隆農・中島)】
11月14日(火)	中央生活館 【豊和地区(豊田・和泉・豊泉)】
11月15日(水)	仁和上生活館 【栄和地区(仁和・栄)】

▼お問い合わせ 【本庁】企画課 Ⅲ

【42】2412 / 【支所】地域振興課
【45】2111 まで

**税金・各種料金の
11月の夜間納付窓口**

穂別総合支所では日中仕事などで町税・各種料金を納付できない方のために、毎月「夜間納付窓口」を開設しています。

11月の「夜間納付窓口」は、

11月27日(月)

になっております。

窓口の設置場所
穂別総合支所
1階 出納窓口



税金に関する簡単な相談にも応じますので、ぜひご利用ください。窓口は町民センター入口からお入りください。
※事前にご連絡いただければ、上記の日程以外でも応じます。

▶お問い合わせ
【支所】地域振興課
Ⅲ 45-2111 (内線3117)

**「むーぶ」が主催する
講演会に参加しませんか**

むかわスポーツクラブ「むーぶ」が主催する講演会を開催します。講師は「むーぶ」のクラブアドバイザーでもある山本助教教授が来町し、貴重なお話をしてくれます。参加自由になつておりますので、興味のある方はぜひ参加してください。

▼日時 11月22日(水)

午後7時～8時30分

▼会場 産業会館 青年研修室

▼テーマ 「スポーツと人とのかわり(仮称)」について

▼講師 山本理人 助教教授(北海道教育大学岩見沢校)

▼参加料 無料

▼申し込み 11月20日(月)までに申込先へ連絡を

※当日参加可

▼申込先・問い合わせ むかわスポーツクラブ「むーぶ」事務局(町民体育館内) Ⅲ 42) 2963 まで

**あなたの心お元気ですか
心の健康講演会あります**

苦小牧保健所・むかわ町・東胆振地方精神保健協会が主催する、心の健康講演会を開催します。申し込みはいりません。どなたでも参加できますので、ぜひお越しください。なお、当日は、保健師などの担当者が相談に応じる「相談室」もご用意しておりますので、希望される方はお気軽に相談ください。

▼日時 11月15日(水)

午後6時30分～7時45分

▼会場 産業会館2階 第3会議室

▼テーマ 「うつになつても大丈夫」

▼参加料 無料

▼講師 すみかわメンタルクリニック院長小畑恵一先生

▼申込先・問い合わせ 【本庁】健康いきがい課 Ⅲ 42) 2415 まで





案内

guidance

芸術の秋にオススメです

鷗川高校吹奏楽部の演奏会

鷗川高校吹奏楽部の演奏会が開催されます。入場無料で、ごなたでも鑑賞できます。ぜひご来場ください。曲目は当日のお楽しみに！

▼日時 11月5日(日)午前11時～

▼会場 ぽぽんた市場駐車場

▼問い合わせ ぽぽんた市場 Ⅳ(42)2133まで

参加しませんか

近隣ミニバレーボール大会

むかわ町穂別ミニバレーボール協会が主催する、近隣ミニバレーボール大会が穂別地区で開催されます。大会を通じて、参加者同士の交流を図りませんか。

▼日時 11月26日(日)

午前8時30分～(受付)

▼会場 穂別スポーツセンター

秋の特別展

「むかわの自然」

穂別の山の生き物たち、
鷗川の干潟の生き物たちを
写真やはく製で紹介しています

好評開催中

開催期間

12月17日(日)まで

展示協力

ネイチャー研究会 in むかわ

会場

穂別博物館 特別展示室

TEL(45)3141

▼参加対象市町 苫小牧市・厚真町・安平町・むかわ町・日高町・平取町

参加区分

①年齢自由の部

コート内に男性2人以内、女性2人以上でプレー

※学生は対象外

②年齢制限の部

40歳以上の女性、50歳以上の男性で組み合わせ自由

▼参加チーム 開催地を除き1市町につき、各部3チーム以下

▼参加料 1チーム2千円

▼申し込み 申込書を事務局へ11月13日(月)まで提出

▼申込先・問い合わせ

【穂別ミニバレー協会事務局】

役場穂別総合支所内

地域振興課・西優子宛

TEL 0145(45)2111

FAX 0145(45)3048

11/5
日

ししやも あれとびあ in むかわ

鷗川ししやもは今が旬！
本場ししやもの味を
楽しみながら味わおう！

▶会場
むかわ町役場 北側駐車場

▶開催時間
午前10時～午後2時

ししやも漁の最盛期！！
ししやも寿司、ししやも鍋、焼きたてのししやもなど、
旬のししやもをぜひ堪能してください。

問い合わせ

ししやもあれとびあinむかわ実行委員会

むかわ町松風 1丁目24番地 鷗川町観光協会内 TEL0145(47)2480

案内
guidance

**お正月に向けて
い草のリースをつくろう**

今年もいよいよ残すところあと2
か月…。ぽぼんだ市場では来年のお
正月に向けてい草を使ったりリースづ
くりの講習会を開催します。お早め
にお申し込みください。

▼日時 11月29日(水)

午後1時30分～(約2時間程度)

▼会場 ぽぼんだ市場

古根川隆子さん

▼定員 10人

▼参加料 2千円前後(材料費)

▼持ち物 はさみ・ピンセット・持
ち帰り用箱

▼申込期限 11月21日(火)まで

▼申込先・問い合わせ ぽぼんだ市
場 ㉔(42)2133まで

場 ㉔(42)2133まで

**化石を見つけにきませんか
化石クリーニング体験**

石をけずって、化石を取り出す作
業を体験できます。参加する方は汚
れてもよい服装でお越しください。

▼日時 11月11日(土)

午後1時30分～(約1時間)

▼会場 穂別博物館

▼定員 先着10人

▼申し込み 事前に申込先へ連絡を

▼申込先・問い合わせ 穂別博物館

㉔(45)3141まで

募集
recruit

**消防職員になりませんか
採用試験の公募**

胆振東部消防組合では、平成19年
度消防職員(救急救命士)の採用試験
を行います。

▼採用年月日 平成19年4月1日

▼採用人員 救急救命士1人

▼受験資格

①高等学校卒業以上(短期大学、専門
学校を含む。)で、昭和58年4月2
日以降に生まれ、採用時までに救
急救命士・普通自動車運転免許を
所持し採用後において勤務地に居
住できる方

②身長160^{センチ}以上、体重50^{キログラム}以上、
胸囲は身長^{の2分の1}以上、視力
は両眼共に1.0以上、色覚・聴覚
が正常で身体強健な方

▼試験方法 □頭試験・論文試験

▼試験日 11月16日(木)

▼試験会場 胆振東部消防組合消防
本部(勇払郡厚真町錦町47番地の2)

▼合格発表 11月下旬

※本人に通知

▼受験手続き

①提出書類 試験申込書・履歴書・
写真1枚・学業成績証明書・卒業
証明書など

※詳しくは問い合わせ先まで

②受付期間 11月6日(月)まで

※時間は午前8時45分から午後5時

※時間は午前8時45分から午後5時

※時間は午前8時45分から午後5時

※時間は午前8時45分から午後5時

※時間は午前8時45分から午後5時

※時間は午前8時45分から午後5時

15分までで土・日は除く

▼受付・問い合わせ 胆振東部消防
組合消防本部 ㉔0145(26)71
00まで

**来年間催される全国植樹祭
参加者を募集します**

戦災で荒れた森林を蘇らせ、みど
りをみんなで増やしていこうと、昭
和25年に山梨県で始まった行事「全
国植樹祭」が来年北海道(苫小牧市)
で開催されます。一般道民の多くの
皆さんにも記念植樹や式典に参加し
ていただくため、参加者を公募いた
します。

▼募集期間 11月1日～12月12日

▼第58回全国植樹祭の概要

【開催日】 平成19年6月24日(日)

【会場】 苫小牧市字静川(苫小牧東
部地域「つた森山林」隣接地)

【記念植樹】 午前7時頃～9時30分

【記念式典】 午前10時30分～12時30
分

▼募集内容・募集資格

【募集区分】 道民(道内居住者)の①
個人、②家族(6人まで)、③団体(10
～40人程度)の区分のうち、いずれか
一つの区分で応募

【募集人数】 募集区分の全体で3千
人程度

※公募区分以外の招待者数の状況に
より増減する場合有、応募多数の場
合は抽選

▼応募方法

個人、家族の場合は「往復はがき
(官製等)」による方法とし、団体(グ
ループ)は専用様式による封書、電子
メールによる応募

▼注意事項

①応募用紙記載の本人に限り参加
※代理参加は不可
②指定する大型バス以外での移動・
入場は不可
③当日の参加費用は無料で、昼食、帽
子、軍手などは主催者側で用意
④個人情報取り扱いには厳正に対応
▼応募先・問い合わせ

「第58回全国植樹祭北海道実行委
員会 一般道民公募係」宛
〒060-1855
札幌市中央区北3条西7丁目道
庁別館

㉔011(204)5522(直通)

ホームページ <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/zsj>

**全国植樹祭って
何ですか？**

全国植樹祭は、豊かな国土の基
盤である森林・緑に対する国土緑
化推進機構と都道府県と山梨県
により行つた「国土緑化運動」の
中心的行事で昭和25年に開催され
て以降、都道府県持ち回りで毎年
春季に開催されているものです。

ねんりんピック北海道・札幌2009 大会テーマ・マスコット大募集!!

全国健康福祉祭(ねんりんピック)は、スポーツや文化など多彩なイベントを通じて、高齢者を中心とする国民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚などを図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与することを目的に開催されており、平成21年に北海道で開催されます。この大会の開催にあたり、広く全国にアピールし、皆さんに親しまれる大会とするため、「マスコットキャラクターデザイン」を募集します。

- ▶ **作品のテーマ** ふれあいと活力のある長寿社会づくりにふさわしいものであり、北海道・札幌大会らしさを表現するもの
- ▶ **募集期間** 11月24日(金)まで

詳しくは北海道庁011(231)4111(内線25-671)へ

募 集
recruit

入居者募集中
町営住宅など空室あります

町では次のとおり町営住宅などの入居者を募集します。詳しい内容は問い合わせ先へお尋ねください。

▼ **募集住宅**

【**鶴川地区**】

- ① 洋光団地(11-13号・2DK)
- ② 若草団地(18-11号・3DK)
- ③ 春光団地(1-11号・3DK)

【**穂別地区**】

- ① 和泉団地(1-13号・2DK)
- ② 豊田団地(2-17号・2DK)
- ③ 仁和団地(2-18号・2DK)

▼ **申し込み** 11月15日(水)までに必要書類を確認のうえ申込先へ提出

▼ **申込先・問い合わせ** 【本庁】建設水道課(42)2417 / 【支所】建設課(45)2117まで

善 意

goodwill

ありがとうございます

町への善意

9月24日、次の方から寄付の申し出があり、有り難く受納させていただきました。温かいご厚志に感謝するとともに、趣意に沿うよう大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

▼ **寄付者** YOSIKO・LOGAN(日本名/原田良子 様(アメリカ合衆国))

▼ **寄付金額** 1,000\$ (約11万8千円)

▼ **寄付理由** 終戦直後に食糧難を逃れて当時の穂別村豊田(新興地区)で生活したときに支えられた穂別の方々や穂別地域に対する感謝の気持ちとして



ありがとうございます

消防署鶴川支署への善意

このほど(財)日本消防協会より消防署鶴川支署へ女性消防隊の育成強化を図るための助成として、消防活動用器具などが寄贈されました。寄贈を受けたこれらの物は、財団法人自治総合センターから受けた助成金を財源として、「女性消防隊による安全で災害に強い地域づくり推進事業」を推進するもので、宝くじの助成金で整備を行いました。鶴川消防団では女性隊員を対象に、火災現場での初期消火や行事などでの防火思想普及活動、またこの他にも、幼稚園児・お年寄りを対象にした防火講習会などでも有効に活用し、火災や事故の未然防止に役立てていきます。

↓ 社会福祉協議会に届けられたプルタブ



穂別中学校の皆さん、ありがとうございました。

10月18日、穂別中学校生徒が生徒会の呼びかけで昨年10月から1年かけて集めた缶のプルタブを社会福祉協議会に届けました。さらに翌日には、穂別地区市街地および周辺道路をきれいにしようとゴミ拾いを行い、道端に落ちている空き缶やタバコの吸い殻など拾い集めていただきました。

穂別中学校の皆さんの温かいご厚志に深く感謝いたします。



↑ 寄贈された、軽可搬ポンプ一式・煙体験ハウス・訓練用水消火器・水消火器用標的

▼ **寄贈者** (財)日本消防協会様

▼ **寄贈品** 軽可搬ポンプ一式・煙体験ハウス・訓練用水消火器・水消火器用標的

▼ **寄付理由** 女性消防隊による安全で災害に強い地域づくり推進事業を推進するため

生活

**事前に申し込みください
無料で相談に応じます**

お金の貸し借り・借家、借地のトラブル・離婚・遺産相続などの相談をお受けします。相談は無料で受けることができます。なお、事前に申込先へお申し込みください。

▼日時 12月8日(金)

午後1時30分～4時

▼会場 産業会館1階・相談室

▼相談員 吉川 忠利 弁護士

▼申込先・問い合わせ 【本庁】町民

サービス課④「42」2414まで

ひとりで悩まないで はじめの相談に応じます

「はじめ」のことで悩んでいる小中学生、青少年や「はじめ」の対応で悩んでいる保護者などの電話相談に応じています。相談内容は外部に漏らすことはありませんので、安心して

ご相談ください。

▼相談日時 毎週月曜日～金曜日

午前9時～午後5時

※年末年始、祝日を除く

▼相談電話 42-5555

あなたはご存じですか 検察審査会制度

被疑者(犯罪を犯したと思われる人は捕まっただけで検察官は裁判にかけなかった)不起訴処分(決定をした)。検察官が裁判にかけないことに對し不服な場合、管轄の検察審査会に審査を申し立てると、国民の中からくじで選ばれた「11人」の検察審査会がその善し悪しを審査するのです。それが検察審査会制度です。検察官の不起訴処分(決定)に不満をお持ちの方は、検察審査員にご相談ください。相談や申し立ての費用はかかりません。

▼問い合わせ 室蘭検察審査会事務局 0143(44)6733まで

あなたの家は 大丈夫？

パロマ工業株式会社が昭和55年7月から平成元年7月までに製造した屋内設置型湯沸器の一部の安全装置が正常に作動せず事故にいたる危険性があることがわかりました。該当製品をお持ちの方は、同社のお問い合わせ窓口(フリーダイヤル)に連絡して点検および修理・回収していただくようにしてください。なお、点検・修理が完了するまでは使用を控えるようにしてください。

▶該当製品の機器型式

PH-81F・PH-82F・
PH-101F・PH-102F・
PH-131F・PH-132F・
PH-161F

※型式末尾()を含む

▶問い合わせ窓口

株式会社パロマ
専用相談窓口

☎0120-314-552



心の悩み、抱えていませんか。まずは相談ください。

苦小牧保健所の こころの健康相談

【精神保健相談】

こころの病気に関することについて、精神科医師・保健師が相談に応じます。

11月・12月の相談日は、
11月7日(火)と
12月7日(木)です。

【思春期相談】

思春期(不登校やひきこもりなど)の悩みに関することについて、精神科医師・保健師が相談に応じます。

11月の相談日は、
11月9日(木)です。

どちらの相談も、事前予約が必要です。詳しくは苦小牧保健所へ問い合わせください。

苦小牧保健所
☎0144(34)4168

山菜採りに行く前に

次の5か条を忘れずに！

1 行き先地を必ず家族等に知らせましょう

●「自分だけの秘密の場所」では、万の場合、捜索が大幅に遅れます。

『誰とこの山に何を採りに行くのか』『何時頃帰るのか』などを家族に知らせることが大切です

2 単独での入山はできるだけやめましょう

●同行者とは、常に行動を共にするなど、互いの位置を確認しあうことが大切です

●万一の場合、同行者が救助を求めることが出来ます

3 目立つ服装などで出かけましょう

●赤や黄色系の服装がよく目立ちます。仲間に自分の位置を知らせたり、万一の場合に発見されやすくなります

●ヘリコプターへの合図は、タオル・手ぬぐいを振ったり、鏡の反

射光も有効です

●天候の急変に備え、雨具や防寒衣などの携行が必要です

4 通信手段(携帯電話等)や笛、ラジオ、非常食、テープ、懐中電灯などを携行しましょう

●最近では携帯電話のエリアも広がり、山中でも高い場所では通話可能な場合があります

●笛、ラジオなどは、熊よけや自分の位置を知らせるのに役立ちます

●あめ、チョコレート、ビスケットなどは非常食になります

●テープやリボン、懐中電灯、ペンライトなどは、いざというときに役立ちます

5 迷ったら落ち着いて行動しましょう

●迷ったときは、まず自分のいる場所がどこなのか冷静に判断し、おやみに歩き回らず、体力の消耗を抑え、落ち着いて捜索隊を待つなど慎重な行動が必要です

生活

鶴川地区で利用できます 人口透析患者等送迎サービス

鶴川地区に住む人工透析患者または高齢者の方々の通院については、次の内容の送迎サービスが利用できます。利用を希望される方は、申請先へ必要なものを持参してください。また、利用後に入院などの理由によりサービスを利用しなくなった場合も届け出が必要になります。

▼対象者

①腎臓機能障害者で人工透析療法を受けるための通院手段の確保が困難な方

②介護を必要とする高齢者で、苫小牧市内の医療機関に通院する方で通院手段の確保が困難な方（介護認定された方）

▼利用できる範囲

①苫小牧市内の病院において、人工透析療法を受けるために通院する場合

②町内に診療科目の無い科へ通院する場合

▼利用料

片道310円

※利用実績に基づき翌月末日までに納付

▼申請に必要なもの

身体障害者手帳・印鑑

▼申請先・問い合わせ 【本庁】健康いきがい課 422415まで

表彰

commendation

受賞おめでとうございます 交通安全功労者表彰

長年にわたり、地域や職場での活動を通じて、町内の交通安全と交通事故防止に貢献した功績が認められたの方々々が表彰されました。おめでとうございます。

【交通安全功労者】（個人）

①北海道警察本部交通部長・札幌方面交通安全協会会長連名表彰

▼受賞者

扇谷 恭氏（福住）

②むかわ町鶴川交通安全協会会長表彰

▼受賞者

沖中 秀男氏（福住）

▼受賞者

小沢 初男氏（汐見）

▼受賞者

中井 弘氏（文京）

【交通安全功労・協力】（団体）

①北海道交通安全協会会長表彰

▼受賞者

清文堂印刷機

▼受賞者

大盛運輸機

▼受賞者

丸山建設機

▼受賞者

ナラサキライン機

②札幌方面交通安全協会会長表彰

▼受賞者

井村 たみ工業機

▼受賞者

鶴川ハイヤー

▼受賞者

さんせき機

▼受賞者

北海道厚生連 鶴川厚生病院

▼受賞者

鶴川土地改良区

▼受賞者

鶴川郵便局

▼受賞者

鶴川漁業協同組合

③むかわ町鶴川交通安全協会会長表彰

▼受賞者

むかわ町立宮戸小学校

受賞おめでとうございます 優良運転者表彰

長年にわたり、交通安全意識を高め、優良運転者として他の運転者の模範となり、交通マナーの向上に寄与された功績が認められ、次の方々々が表彰されました。おめでとうございます。

【優良運転者】

●全日本交通安全協会緑十字銅章（30年以上無事故・無違反）

▼受賞者

数矢 克志氏（末広）

●北海道警察本部交通部長・札幌方面交通安全協会会長連名表彰（30年以上無事故・無違反）

▼受賞者

藤島 三男氏（松風）

●北海道交通安全協会会長表彰（30年以上無事故・無違反）

▼受賞者

奥野 孝雄氏（豊城）

●北海道交通安全協会会長表彰（20年以上無事故・無違反）

▼受賞者

澤田 保氏（苫小牧市）

●札幌方面交通安全協会会長表彰（15年以上無事故・無違反）

▼受賞者

中村 誠二氏（福住）

●むかわ町鶴川交通安全協会会長表彰（5年以上無事故・無違反）

▼受賞者

櫻川 博康氏（福住）



↑賞状と記念品が贈られた9月29日、家族全員で受賞を祝福しました。

▶受賞者 川口 キク 氏（花岡）

今年100歳を迎える川口キクさんに、敬老の日に合わせて、内閣総理大臣より賞状と記念品が贈られました。

大変おめでとうございます。これからも健康でありますようご祈念申し上げます。

受賞おめでとうございます 交通安全功労者表彰

平成8年4月から10年以上にわたり、交通安全運動の指導に積極的に取り組み、本道の交通事故防止に大きく寄与された功績が認められ、北海道知事から感謝状が授与されました。おめでとうございます。

▼受賞者

猪狩 博氏（春日）



社会教育事業Ⅱ わんぱく広場・楽習塾

ひこう船ライン

手遊びユニット「ひこう船」の2人がわんぱく広場のみなさんにクリスマスプレゼント。手遊びや歌遊び、読み聞かせなどで楽しい時間をすごしましょう。各会場とも開演時刻の前までにご来場ください。

日時・会場 11月26日(日)

① 鶴川地区公演(四季の館・研修室)

開演/午前9時30分～10時30分

※開場は午前9時20分

② 穂別地区公演(旧医療福祉センター)

開演/午後1時30分～2時30分

※開場は午後1時20分

▼内容 手遊びユニット「ひこう船」による手遊び・歌遊び・読み聞かせ

▼対象 小さなお子さんからお年寄りまで参加自由

▼参加料 無料

▼高齢者大学基本講座

講話「健康づくり」

健康にいきいきと過ごしていくために、生活の基本となる「食事」について一緒に考えてみましょう。事前の申し込みは不要で、一般の方も自由に参加できます。

▼日時 11月14日(火)

午前10時～11時30分

▼会場 四季の館 研修室

▼テーマ 「元気にすごすための食事と栄養」について

▼講師 藤田栄養士(おかわ町職員)

高齢者大学から お知らせ

****12月の基本講座****

12月の基本講座は講話「生活に役立つお話」です。詳しくは次号の広報誌でお知らせします。学生の方々はお忘れなく!!

【日時】12月5日(火)
午前10時～11時30分

「わんぱく広場」楽習塾「高齢者大学」の行事に関する申し込み・問い合わせは、【本庁】社会教育課(☎42)2487へ。所定の申込用紙でも申し込みできます。

鑑賞ください

加藤一彩特別絵画展

これまで貴重な絵画を町へ多数恵贈されている、本町出身の画家・加藤一彩氏の絵画展を開催いたします。「広く町民の皆さんに鑑賞していただきたい。」という本人の意向に沿うように教育委員会が企画し、実施するものです。ぜひ、加藤一彩氏の芸術作品をご堪能ください。

▼開催期間 10月26日～11月12日

▼会場 ホテル四季の風フロント 横スペース

▼展示絵画 恵贈を受けた絵画の中から10点程度

▼問い合わせ 【本庁】社会教育課 ☎42)2487まで

穂別図書館イベント報告 楽しかった「科学あそび」

10月18日、穂別図書館ではがきを使った「科学あそび」が行われました。実践女子大学の塚原博先生を招き、はがきの折り方によって、よわい紙になつたりつよい紙になることを実験しました。参加した約40人の小学生の生徒たちは、より多くの10円玉をはがきの上に載せることができ



↑夢中になって自分で折ったはがきの上に10円玉を重ねる小学生

る折り方を探すのに夢中になり、科学の楽しさを感じたようです。穂別図書館では、今後も様々な催し物を企画していきますので、気軽に参加してください。

【日時】平成19年1月7日(日)
午後1時～

【会場】穂別町民センター
教育委員会教育振興課
☎0145(45)2113

来年の成人式の日程が決まりました

※対象者は誕生日が昭和61年4月2日から昭和62年4月1日までの方となっております。対象となる方には、後日ハガキでご案内します。

【日時】平成19年1月3日(水)
午後2時～

【会場】四季の館 たんぽぽホール
教育委員会社会教育課
☎0145(42)2487





教育

education

中高一貫教育報告③
中高全体会を開催しました

去る10月5日(木)、鶴川中学校において、今年度第2回の中高全体会を開催しました。この会議ではまず、他地区の中高一貫教育の視察報告が行われました。実際に視察を行ってきた推進委員を中心に、これからの鶴川地区中高一貫教育の実践に生かしていきたいと考えております。なお、今年度上半期で視察研修を行ってきた地域および担当者は次のとおりです。

①名古屋大学教育学部附属中・高等学校

↓菅原(高)、藤原(高)

②上湧別・湧別地区中高一貫教育推進フォーラム

↓今北(高)、瀬野尾(中)

③上ノ国地域連携推進中高一貫教育フォーラム

↓中野(高)、桔梗原(中)



↑10月5日開催された中高全体会の様子

全体会の後、引き続き分掌部会お

よび教科部会を行いました。各部会では、今年度下半期の連携をさらに深めるべく、熱心に論議が交わされました。

「冥福をお祈りいたします」
菅原英世前教育長ご逝去



前 むかわ町教育長
すがわら ひでよ
故 菅原英世氏

《菅原前教育長を偲んで》

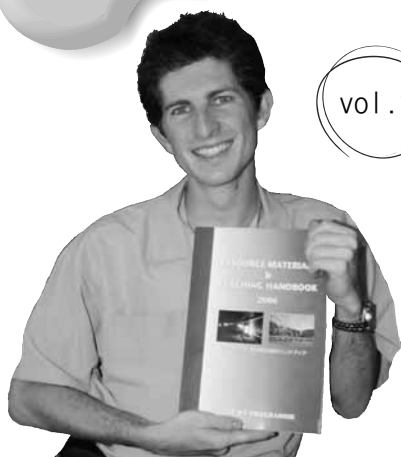
菅原英世前教育長が、去る10月9日、ご逝去されました。

故人は、平成8年4月から平成12年3月まで、鶴川中学校校長として、また平成13年1月から平成18年5月まで、むかわ町教育委員会教育長として、地域の教育の発展にご尽力されました。鶴川地区中高一貫教育の推進においても、そのお力を遺憾なく発揮され、現在の活動の礎を築き上げてくださいました。

ここに謹んで「冥福をお祈り申し上げます」。

ユーリンの
英会話教室

ENGLISH
LESSON



vol.1

『初めて会う人にあいさつするとき』

英語で会話を始めるには、まず最初は「こんにちは」とあいさつすることが大切です

A : Hello. B : Hello.

A : Nice to meet you. B : Nice to meet you too.

A : My name is Brian. What is your name ?

B : My name is Colin. I come from Hobetsu.

Where are you from ?

A : I am from Hobetsu too. I am a teacher.

What work do you do ?

B : I am a teacher too. A : I see.

B : It was nice talking to you.

A : It was nice talking to you too.

B : Goodbye. A : Goodbye.

A : こんにちは。 B : こんにちは。

A : お会いできて光栄です。 B : 私も光栄です。

A : 私の名前はブライアンです。あなたの名前は？

B : 私の名前はコーリンです。私は穂別の出身です。

あなたの出身はどこですか？

A : 私も穂別の出身です。私は教師です。あなたの仕事は何ですか？

B : 私も教師です。 A : わかりました。

B : あなたとお話しができてよかったです。

A : 私もあなたとお話しができてよかったです。

B : さようなら。 A : さようなら。

俳句

仔を産みて牛生きぬきぬ秋の空

二宮 高田 節香

人生の絵巻きひととき虫干す

宮 戸 濱崎 敏子

薄紅葉夕日の影に隠しごと

福 住 折田 いち葉

かしましき熟女も虫に座をゆずり

美 幸 塚田 蒼花

悲しみも日にち薬や天の川

福 住 仲條 静子

廃屋の取りのぞかれて紅葉映ゆ

文 京 大内 亮風

鷗川俳句会選

朝寒や心ゆくまでカフェオーレ

聖 子

台風や裏の小川の水の嵩

貞 一

蟻寄せる坊主頭の虫はかせ

寿恵女

晩秋の余韻ダム湖に沈みゆく

孝 明

晩秋やいつか来た道見え隠れ

貢

ほべつ俳句会選

短歌

ひと房のぶどう切り分け食みており彼岸の陽ざしやわらかに届く

花 園 鈴木 京子

驟雨やみ全速力で駆け抜ける犬影ふたつ青野の中を

宮 戸 駒井 廣

鎮魂の喇叭響かせ墓地へ向う葬儀の列に十字切りたり

文 京 梅津 譲一

むかわ短歌会選

写真／大澤希良々さん(左)・佐藤亜海さん(右)



第21回全道選抜小・中学生ソフトテニス静内大会

日時：平成18年10月1日(日)

会場：新ひだか町

種目：3年以下女子の部

出場チーム：17チーム

第3位 大澤希良々さん・佐藤亜海さんペア(中央小)

末広

今村誠子さんの作品

骨力があり大らかで安定した作品です。

佐々木千翠 評

萬物生
光輝
誠子書

ぎや
らり

照我少
年時
美咲書

さんの作品

筆運で起筆、
です。

評

読者の声

写真／2種目を制覇した椿優子さん



第27回 全日本マスターズ陸上競技選手権宮城大会

日程：平成18年9月16日(土)～18日(月)

会場：宮城県総合運動公園

種目：三段跳び(女子60歳～64歳の部)

優勝 記録 7m15cm (北海道新記録)

走り幅跳び(女子60歳～64歳の部)

優勝 記録 3m28cm

椿 優子さん(青葉) 2種目制覇

平成18年度レディースミニバレーボール大会

日程：平成18年9月27日(水)・29日(金)

会場：穂別スポーツセンター

優勝 ORENGE RANGER (穂別)

準優勝 ぽぽちゃん(鵜川)

第3位 熊出没注意!!(穂別)

第4位 ハーモニー!!(穂別)

(以下順不同)

パントーネ(穂別)

あんぱんまん(穂別)

リヨンドール(穂別)

アイシティ(穂別)

※全8チーム

ご協力ありがとうございました。

穂別ミニバレーボール協会

第6回むかわ町長杯パークゴルフ大会

日程：平成18年10月1日(日)

会場：運動公園パークゴルフ場

【男子の部】

優勝 上田 繁さん(豊城) スコア108

第2位 田崎 康夫さん(青葉) スコア109

第3位 沖田 文勝さん(福住) スコア109

【女子の部】

優勝 桑原ふみ子さん(松風) スコア114

第2位 岩淵佐代子さん(福住) スコア115

第3位 平岡美津子さん(田浦) スコア116

穂別

西里樹奈さんの作品

原帖に忠実な素晴らしい作品です。

久保田慶光 評

神高
州視

穂別

佐々木芽生さんの作品

とてもいねいに書かれている作品です。

久保田慶光 評

小五
る寄
波せ

福住

土屋美咲

ふくよかな
収筆も見事

佐々木千翠



鵜川地区

まなびランド図書室

美幸3丁目3-1四季の館内 ☎0145-42-5057



『宇宙授業』

中川人司 著

●あらすじ 澄んだ夜空に満天の星が美しい季節…。星々が存在する宇宙はどんな場所？宇宙人はいるの？と、簡単な言葉で宇宙の神秘や面白さが理解できワクワクが増える1冊。



『プリンシプルのない日本』

白洲次郎 著

●あらすじ 戦後史の重要な部分に立ち会った白洲次郎の直言集。戦後間もない時期の文章ながら現在の日本社会に通じる点が多く新鮮。日本人の本質を舌鋒鋭く指摘する。



『ティンブクトゥ』

ポール・オースター 著

●あらすじ 放浪詩人の主人に寄り添って旅を続ける犬。やがてホームレスのまま詩人は世を去り、再開の場所をめざして犬は再び旅を始める…。犬の視点で書かれた感動的な物語。

開館時間

午後1時～8時

休館日

年中無休

穂別地区

穂別図書館

穂別80-6 ☎0145-45-2396



『心の宝箱にしまう15のファンタジー』

ジョーン・エイキン 著

●あらすじ コミカルなファンタジーから、胸を揺すぶられる切ない話まで。短編小説の名手エイキンが自選した、心に残る15の物語。



『ハコの牧場』

北村恵理 著

●あらすじ 1950年代、石狩平野の牧場で暮らす小学生の春子。人と動物と大自然が織りなす牧場の生活は、毎日が小さなドラマに満ちていた。



『三流の一流』

キートン山田 著

●あらすじ アニメ「ちびまる子ちゃん」のナレーター・キートン山田が綴る、肩の凝らない人生哲学。穂別で過ごした子供時代も語られています。

開館時間

午前9時30分～午後5時

休館日

毎週月曜日※休日の場合は翌日
館内清掃日、年末年始

・・・人の動き・・・

9月1日～30日

出生 9人 死亡10人

転入21人 転出18人

●人口 10,506人

男性 5,141人

女性 5,365人

●世帯 4,616世帯

※平成18年10月1日現在



MUKAWA TOWN

～編集スタッフから～

● 秋も深まり紅葉が美しい季節になりました。先日新聞で穂別福山のオロロップ溪谷が掲載されていましたが見事な紅葉ですね。私も冬になる前に写真を撮ってこようと思います。鵜川地区の方も一度見に行ってみてはいかがでしょうか。(う)

● 気温の低下とともに、木は葉を落とすために葉と枝の境に離層を形成します。そのため水や養分が葉に行かず、葉の中の葉緑素が分解されて赤や黄色が出てきます。それが絶妙なバランスで混ざり合い、紅葉の景色が生まれるのです。さて、今年の紅葉は？(し)

